



## DSO参加機関の活動のご紹介

### ◆ 森林総合研究所 ◆

#### 「家庭力」は「仕事力」～家庭の充実でキャリアが変わる～

[http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/sympo/shonai-semi/15sem/15\\_semi.html](http://www.ffpri.affrc.go.jp/encr/sympo/shonai-semi/15sem/15_semi.html)

2014年6月26日に、農水の特別研究員を経て研究支援のベンチャー会社を起業された門奈理佐氏を講師にお迎えして、標記セミナーを開催しました。セミナーでは、出産や育児のために仕事を辞めざるを得なくなったいわゆる「主婦」の能力に着目、家庭を営むことで培われた「家庭力」が仕事力に直結することを、ご自身の体験を基に分かりやすくご講演頂きました。

2人のお子さんを育てながら研究、その後の転職や起業を同時にこなせたのは、職場や夫婦で良好な関係を築いたこと、そして仕事や家事の効率化による、とのことでした。

講演後には講師との懇話会も行われ、家庭と仕事に夫婦がどのように向き合ったら良いのか、楽しく情報交換が出来ました。



### 臨時託児室の設置を支援します!

大阪大学が主催し、又は大阪大学において開催される各種等の開催に当たって、臨時託児室の設置費用を助成します。

詳しくは、大阪大学HPの男女共同参画ページを御覧ください。

### 臨時託児室の設置費用を助成します!



大阪大学男女共同参画

各講義を下記施設において開催するに際して、臨時託児室を設置する場合は、その施設使用料を免除します。

詳しくは、各施設のHPを御覧ください。

### 臨時託児室を設置する施設使用料を免除します!



大阪大学  
 大学会館



大阪大学  
 中之島センター



大阪大学  
 コンベンションセンター

大阪大学男女共同参画推進オフィス

TEL: 06-6879-4405 / FAX: 06-6879-4406 / Email: [gender-office@int.office.osaka-u.ac.jp](mailto:gender-office@int.office.osaka-u.ac.jp)



### ◆ 大阪大学 ◆

#### 臨時託児室の設置を推進します!!

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/gender/nursery>

下半期も、学会や研修会の開催に伴う臨時託児室の設置を支援する「臨時託児室設置支援事業」を実施します(募集受付8月19日～)。また、本学施設に臨時託児室を設置する場合に施設使用料を免除する取組も引き続き行っておりますので是非御活用ください。



## DSO参加機関の公開イベントご案内

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ふるってご参加ください。

### ◆弘前大学◆ 平成26年度男女共同参画シンポジウム

<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/1520.html>

- 【演題】「家族を看護・介護するとき」
- 【日時】平成26年 9月 10日(水)13:00 ~ 16:00
- 【場所】弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大 8階 八甲田ホール
- 【趣旨】家族の看護・介護に携わる3人の講師にそれぞれの立場から解説や話題提供をして頂きながら、家族の看護・介護に関する困難や課題について考えていきます。  
コーディネーター：木立 るり子 氏(弘前大学大学院保健学研究科教授)  
話題提供者：沼倉 昌洋 氏(あんさん訪問看護ステーション代表取締役所長)、袴田 光樹 氏(弘前大学医学部附属病院地域連携室)、小山 ひろ子 氏(弘前市第三地域包括支援センター主任介護支援専門員)
- 【対象】本学及び学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム構成機関の教職員・学生、並びに一般市民
- 【定員】80名(事前申込み不要)
- 【参加費】無料
- 【主催・問合せ先】弘前大学 男女共同参画推進室  
TEL:0172-39-3888 E-mail: equality@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成26年度弘前大学男女共同参画シンポジウム  
**家族を 看護・介護するとき**

家族を看護・介護するときとは誰にでも起こりうることです。ところが、家族の看護・介護にどのように対応したらよいのかということについては、当事者として直面しない限り、なかなか向き合うことはありません。  
家族を看護・介護するとき、家族の一歩をどのように踏み出せばよいのだろうか？ 誰に相談したらよいのだろうか？ 家族と関係している場合はどうすればよいのだろうか？……このシンポジウムでは、家族の看護・介護に携わる3人の講師にそれぞれの立場から解説や話題提供をして頂きながら、家族の看護・介護に関する困難や課題について考えていきたいと思います。

- 日 時 2014年9月10日(水) 13時~16時
- 会 場 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大8階 八甲田ホール (〒036-8561 弘前市文京町3 コラボ弘大8階) ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
- コーディネーター 木立るり子氏(弘前大学大学院保健学研究科教授)
- 話題提供者 沼倉昌洋氏(あんさん訪問看護ステーション代表取締役所長)  
袴田光樹氏(弘前大学医学部附属病院地域連携室)  
小山ひろ子氏(弘前市第三地域包括支援センター主任介護支援専門員)
- 対象：本学及び学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム構成機関の教職員・学生、並びに一般市民
- 定員：80名(申込み不要)
- 参加費：無料
- 主催：弘前大学男女共同参画推進室
- 共催：学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム

問い合わせ先：弘前大学男女共同参画推進室  
TEL: 0172-39-3888 Email: equality@cc.hirosaki-u.ac.jp  
URL: <http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>

### ◆神戸大学◆ 学術講演

<http://www.office.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/index.html>

【学術研究会】  
**防災・減災におけるジェンダーの視点**

どなたでもご参加できます

講師 | 池田恵子さん(静岡大学教授)

日時 | 2014年9月16日(火) 10:00-12:00

場所 | 百年記念館(六甲ホール)2階 会議室A

神戸大学男女共同参画推進室  
The Gender Equity Office, Kobe University  
E-mail: gnrl-kyodo-sankaku@office.kobe-u.ac.jp  
URL: <http://www.kobe-u.ac.jp/opge-kyodo-sankaku/>

- 【演題】防災・減災におけるジェンダーの視点
- 【日時】2014年9月16日(火)10:00-12:00
- 【場所】百年記念館(六甲ホール)2階 会議室A
- 【概要】阪神淡路大震災、東日本大震災においてジェンダー問題が発生したが、同様の問題は東南アジアの被災地においても生じている。  
文化や歴史、社会構造などが異なる国々で同じような問題が起こるのはなぜなのか？  
また、被災後の復興に関わって何をすればよいのか、池田先生のご報告を受けて共に考えます。
- 【講師】池田恵子氏(静岡大学教授)
- 【参加料】無料
- 【主催】神戸大学 男女共同参画推進室  
E-mail : gnrl-kyodo-sankaku@office.kobe-u.ac.jp  
Tel : 078-803-5017 , 5471





## DSO参加機関の公開イベントご案内

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ふるってご参加ください。

### ◆岡山大学◆ メンタルヘルス研修&リーダーシップ研修

**DSOへ限定公開!**

主催：男女共同参画室 女性サポート推進室 共催：医務人キャリアセンター-MUSCAT  
文部科学省 科学技術人材育成費補助金 テニユアトラック普及・定着事業

**メンタルヘルス研修&リーダーシップ研修**  
**いまどき部下・学生との繋がり方**  
「原子価論」からみる教育的関係

日時：2014年 9月 16日(火)  
13時～15時  
会場：卒研カンファレンスルーム  
(岡山大学病院 中央診療棟 5階)  
対象：教職員・医師等  
講師：MED HAFSI 教授  
(奈良大学 社会学部 心理学科)

時代の変化に伴って、部下や学生の対応にも変化が求められています。自分たちとは異なる経験を持つ学生や部下たちを、教員・上司として、どう理解し、指導すればいいのか、その繋がり方について、講師がレクチャーします。  
皆様の事例提供もお待ちしております。

【講師ご挨拶】  
ご専門：精神分析 集団精神療法 心療内科  
1981年 フランス Lyon 大学大学院心療科学科博士課程修了。  
1982年 大阪大学大学院人間科学科理学士課程修了。  
1983年 奈良大学  
人と人の繋がりを基盤研究し、『原子価論』という人間の繋がりに関する  
精神分析的な理論を提唱。著書に『群の精神分析～ピエールの原子価論から  
原子価論への放論～』『目に見えない人と人の繋がりをはかる一原子価  
測定テスト (VAT) ～』などがある

【お問合せ・申込先】  
岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室  
TEL: 086-251-7011 E-mail: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp

【概要】 テニユアトラック普及定着事業の一環として、男女共同参画室では、年に一度メンタルヘルス研修を実施しております。今年度の内容は、時代に伴い変化している学生や部下への指導のあり方を、上司としてどう理解し対応すべきか、その繋がり方について講師がレクチャーします。皆様の事例提供もお待ちしておりますので、お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

#### 【日時及び場所】

平成26年9月16日(火) 13:00-15:00  
卒研カンファレンスルーム(岡山大学病院 中央診療棟5階)

【講師】 MED HAFSI (奈良大学社会学部心理学科教授)

【対象者】 教職員・医師

【申し込み方法】 所属・氏名を明記の上、9月11日迄に下記アドレスへお申込ください。

【問合せ先】 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室  
TEL: 086-251-7011  
E-mail: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp

### ◆上智学院◆ 日独国際シンポジウム

[http://www.danjokyodo-sophia.jp/news/topic\\_20140717\\_01.html](http://www.danjokyodo-sophia.jp/news/topic_20140717_01.html)

【演題】 「学術研究職におけるジェンダー —男女共同参画、多様性と機会均等、仕事と生活の調和—」

【日時】 平成26年9月20日(土) 10:00-17:30

【会場】 日本大学会館(本部) 〒102-8275東京都千代田区九段南4-8-24

【趣旨】 日本の大学との共催により日独の学術研究職における男女共同参画の現状を確認し、双方の取り組みを共有することにより、今後、両国での男女共同参画推進に役立てること目的としています。

【主催】 ドイツ研究振興協会 (DFG) 日本代表部ほか 【共催】 上智学院男女共同参画推進室ほか

【言語】 日英同時通訳

【定員】 150名(定員になり次第締切)

【参加費】 無料(要事前登録)

【連絡先】 ドイツ研究振興協会 [japan@dfg.de](mailto:japan@dfg.de)



## DSO参加機関の公開イベントご案内

DSO参加機関に所属される方もご参加いただけるイベントを紹介しております。ふるってご参加ください。

### ◆産業技術総合研究所◆ 第6回ワーク・ライフ・バランスセミナー

【演題】「困ったときの介護サービス」(仮)

【日時】平成26年10月6日(月)13:00~14:30

【場所】つくばセンター中央 共用講堂2階 大会議室

(同時に、全国の地域センターへTV会議配信を予定しております。DSOの方もお問い合わせ下さい。お近くの会場をご案内いたします。)

【講師】井上貴詞氏(東京基督教大学国際キリスト教福祉学科キリスト教福祉学専攻准教授)

【対象者】産総研で働く方、DSO参加機関の方

【申込】9月26日(金)までに受付担当へメールにてお申し込み下さい。入構手続き案内をお届けします。事前のお申し込みが難しい方は、当日会場でも参加受付いたします。

【参加費】無料

【問合せ先】ワーク・ライフ・バランスセミナー受付担当

電話:029-862-6418 Mail:wlb-sec-ml@aist.go.jp

### ◆千葉大学◆ 千葉大学と千葉県男女共同参画センターとの共催セミナー

<http://www.gakuzyutsu.chiba-u.jp/info/news140820.html>

【演題】「理系で学ぶ、理系を活かす！～理系女性の活躍促進のために～」

【日時】平成26年10月29日(水)13:30-16:30(13:00受付開始)

【場所】千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館 1階 大ホール

【対象】千葉大学教職員及び学生、一般市民の方々

【入場定員】200名(申込先着順、参加費無料)

【申込・問い合わせ先】千葉大学 両立支援企画室(月～金 9:00-17:00)

TEL&FAX 043-290-2020(内線4043) MAIL: ryouritsu@office.chiba-u.jp

## ダイバーシティ・サポート・オフィスのご案内

男女共同参画の取り組みを進めている研究教育21機関では、ダイバーシティ・サポート・オフィス(DSO)を組織し、ワーク・ライフ・バランス支援や意欲触発支援のノウハウを蓄積・発信・共有を進めております。新規参加も募集しております。

\*DSOメンバー: 産業技術総合研究所、森林総合研究所、物質・材料研究機構、農業環境技術研究所、千葉大学、筑波大学、神戸大学、農業・食品産業技術総合研究機構、土木研究所、国立環境研究所、国際農林水産業研究センター、農業生物資源研究所、防災科学技術研究所、高エネルギー加速器研究機構、理化学研究所、宮崎大学、上智学院、弘前大学、岡山大学、宇宙航空研究開発機構、大阪大学(参加順)

「DSO News Letter」は各DSO参加機関へ、それぞれで働く方へ、また広く外部に向けて情報発信するツールとして発行しております。当Letterの紹介も歓迎いたします。バックナンバーはDSOホームページにてご覧いただけます。

## 編集後記

今月号は参加機関のイベントを多数、紹介させていただきました。今後もイベント告知や報告など、ぜひ事務局までお寄せいただければ幸いです。厳しい夏の暑さは少しずつ和らいできましたが、夏の疲れがでるこの時期、体調を崩されませんよう、くれぐれもご自愛ください。